



自治会福祉部が開催 認知症サポーター養成講座

2月26日(日)に広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センターのご協力のもと、福祉部が認知症サポーター養成講座を開催し、民生委員や自治会役員などの13名が参加しました。

認知症サポーターとは、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けするボランティアのことです。

講師は、グループホームすまいるなどで介護事業に携わっている堀江武史先生で、認知症についての基本的な知識から、認知症の人々との接し方やコミュニケーションの方法・認知症の人々と家族の支援方法などの幅広いテーマについて、1時間30分程度で、わかりやすく解説いただきました。参加者の皆さんは、堀江先生の説明に熱心に耳を傾け、メモを取っている姿も見られました。

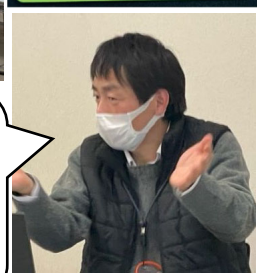
とくに認知症の人々との接し方やコミュニケーションについては、実際に現場で経験してきた知見をもとに、具体的なアドバイスや事例を交えて解説いただいたため、非常に参考になりました。

講義終了後には、自己紹介とあわせて、参加者の皆さんから様々な質問や相談が寄せられ、堀江先生が丁寧に答えられていました。

最後に、参加者の皆さんに認知症サポーターの認定証が授与されました。認知症サポーターとしての責任を感じながら、充実した気持ちで講座を終えたようです。

今回の講座は、自治会福祉部が地域の認知症サポートに積極的に取り組む姿勢を示したものであり、地域の方々にとって非常に有益な機会となりました。

今後は、参加対象を拡げ、できるだけ多くの方にご参加いただけるよう企画していきます。



↑講師の堀江武史さん

認知症の人は・・・
「困らせる人」ではなく
「困っている人」です。
(講座テキストより)

中国新聞朝刊「ぐるっとわがまち」に掲載されました

2月18日(土)、中国新聞朝刊の「ぐるっとわがまち」コーナーにA.CITYが掲載されました。

地域の魅力や取り組みを紹介するこのコーナーでは、エディオンスタジアム・ラストイヤーを記念に、A.CITYでは自治会有志が以前行っていたサンフレッチェの職立ての話題がとりあげられました。



取材を受けるA.CITYの飯田さん(写真右)と坪田さん(中央)

A.CITYニュース第183号

《掲載記事訂正のお知らせ》

先月号に掲載した広島県アダプト制度の記事内で「イノシシ」による掘り返しとマムシの生息を懸念してアダプトの申請を行った」と解釈できる表現がありました。イノシシとマムシ対策に特化した事業ではなく、現地在花木で修景し全体的な景観向上を目的とした事業内容のことです。訂正しお詫び申し上げます。

A.CITYの行事予定



3月11日(土) 有価資源ごみ回収日
3月25日(土) 有価資源ごみ回収日

3月26日(日) A.CITY 自治会定期総会
3月27日(月) ラジオ体操 ※平日のみ

大塚学区体協卓球大会 3年ぶりに開催

大塚学区体協が学区内の町内会・自治会等をまとめ、スポーツを通じて親睦を図ることを目的として開催するイベントの1つである卓球大会が3年ぶりに開催されました。

新型コロナウイルス感染症流行が終息していないため、従来の大会とは少し異なった形式で、団体戦と小学生限定の個人戦が行われました。

A・CITY自治会では、1チーム7名(ダブルス×3組)で、2チーム(A・B)を編成し、計14名が参加しました。残念ながら小学生対象の個人戦への参加はできませんでした。

試合は、大塚学区からの参加8チームを2つに分け、リーグ戦で予選を戦い、予選1位同士で決勝戦を、予選2位同士で準決勝戦を行う方式でした。

【予選】リーグ戦
Aチームは、2勝1敗でしたが同率3チームでじゃんけんした結果、予選敗退に。Bチームは、2勝1敗で準決勝戦へ進みました。

【準決勝戦】
準決勝戦では、Bチームが白熱した試合展開を繰り広げ、2勝1敗で3位を受賞。

優勝は花の季台チームでした。試合終了後は、弁当とお茶が配られ、記念撮影をして現地解散しました。

3年ぶりの開催でしたが、老若男女や経験者・未経験者の隔てもなく、終始楽しくプレーして卓球を楽しんでいたいただいた大会となりました。初対面だった方や他地域の方とも笑顔で声掛けや親睦を深めることができ、とても充実した時間となったようです。

今年度の大塚学区体協主催大会はこれが最後となります。今年度は、ミニテニス大会と卓球大会の開催に止まりましたが、来年度は通常どおり開催予定とのことなので、より多くの方々にご参加いただき、スポーツを楽しんでいただければと思います。



子ども会より

「A・CITY子ども会」はA・CITY居住者の小学生を対象とした会で、季節にちなんだ行事を楽しみつつ、異年齢交流や地域の方との関わりの中で新しい社会を広げ親睦を深められる活動を行っています。

2023年度の活動に向けて、新1年生はもちろん、他学年でも入会がまだの方、一度退会したけどまた入ってみたいなどと思っている方の入会を募集します。一緒に楽しみましょう！
4月には新入会の方の歓迎会も行いますので、お楽しみに。



少しでもご興味を持っていただいた方は、近日中午にA・CITYの各所に連絡先が書かれたポスターを掲載しますので、そちらをご確認いただきお気軽にご連絡ください。(新1年生の方には後日ご自宅にチラシを配布します。)

修道大学・防災意識を高める プロジェクト最優秀賞受賞

A・CITY自治会や大塚・伴南学区社会福祉協議会と防災の取り組みで協働した広島修道大学「防災意識を高めるプロジェクト」の学生の皆さんが、2月17日に開催された「広島修道大学・地域つながるプロジェクト活動報告会」で、最優秀賞を受賞しました。

この「地域つながるプロジェクト」は、学生が地域の為に自分たちでできることや、やりたいことを提案し、様々な地域団体や企業と協力してそのことができることの実現に取り組むという活動です。「地域社会の発展に貢献できる人材の育成」が目的のこの取り組みは、13年以上続いており、毎年優秀な活動を行った学生チームに表彰が行われています。

今回最優秀賞を受賞した「防災意識を高めるプロジェクト」の皆さんは、2年前から大塚・伴南学区内で防災の啓蒙活動を行い、A・CITY自治会の防災訓練に参加するなど精力的な活動を継続していました。

昨年は大塚公民館を貸し切り、中学生を対象とした「ぼうさい王に俺はなる！」という防災イベントを主催。60名を超える中学生の参加者を集め、若

年層の防災意識の向上に寄与しました。NHKやFM広島などのメディアにも取り上げられたその活動は、広島修道大学活動報告会でも高評価を集め、今回の受賞となりました。

このような地域の学生との共同事業は、我々にとっても貴重な経験となりました。これからも防災に限らず、様々な取り組みで連携していきたいと思っています。



賛助会員だより

A・CITYひとまちネットワーク

「春だ！かようび ミニマルシェ」

開催のご案内

3月14日（火）・3月21日（火・祝日）・3月28日（火）に、A・CITYにご縁のあるお店がちよっとだけ集まってミニマルシェを開催します。

ご近所だけでなく、普段はなかなか足を運べないお店が自慢の商品を販売します。お昼ごはん、夕食の買い出しに、お子さまのおやつに、お持たせにぜひご利用ください。

14日は「シニアデー」として、魚屋ますいちさんで面白い物をされたANCC会員様にちよっと嬉しいプレゼントをご用意します。28日は「子どもデー」として、中学生以下のお子さまにホットドッグを格安販売します。

「ミニマルシェ」ですので、数量には限りがあります。ご来店はお早めに。詳細は各所掲示のポスターでご確認ください。



◆A・CITY自治会福祉部主催

春休みラジオ体操開催！

期間：令和5年3月27日（月）

～4月5日（水）※平日

時間：午前6時30分から

場所：プラザ時計広場

どなたでも参加歓迎です！高齢者いきいき活動ポイントの対象です。で、手帳をご持参ください。毎日参加するといことがあかも？

令和4年度

自治会総会のお知らせ

日時：令和5年3月26日（日）

午前11時～

場所：A・CITYプラザ

大ホール

自治会会員の皆様には総会資料及び出欠確認書をお届けします。出欠確認書に出欠等をご記入の上、3月24日（金）までに、中央管理センターに設置している自治会ポストへご投函ください。タワースイースト住区の会員の方は、1階管理センターのポストでも受け付けています。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いたします。

正しくは、近距離で熊と遭遇した場合の対処として、「死んだふり」もとい、うつ伏せ状態となり、顔面や頭部を両腕にて覆い致命傷から身を守るのに有効な行動となります。

今回は、広島市が定める安佐南工場
大型ごみ破砕処理施設への自己搬入に
ついてご紹介します。

【主催】広島市
広島市安佐南工場周辺地区五区内会連協協議会
伴学地区内会連協会
伴・大塚地区コミュニティ推進協議会
特定非営利活動法人 沼田まちづくり協議会

【協力】伴地域女性会
安田女子大学 西原さん
太平電業㈱ 西原新幹/バイオス発電所
送電課：和菜花、しんあい、友愛園

お問合せ先
広島市環境局施設課
TEL:(082)654-2211 FAX:(082)654-2229
E-mail: ka-sbisetai@city.hiroshima.lg.jp

（駐車場）あり
小型家電（スマホなど）の無料回収や施設見学、クイズなどのお楽しみ企画もあります。